

厚生労働大臣 殿

学校法人 日本医科大学
理事長 赫 彰

日本医科大学付属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成18年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照 (様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照 (様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	75 人
--------	------

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照 (様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照 (様式第13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数	
医 師	490 人	93 人	583 人	看護業務補助	88 人	診療エックス線技師	(4 人)	
歯 科 医 師	0 人	0 人	0 人	理学療法士	8 人	臨床 検査	臨床検査技師	84 人
薬 剤 師	43 人	0 人	43 人	作業療法士	0 人		衛生検査技師	(3 人)
保 健 師	(119 人)	0 人	(119 人)	視能訓練士	4 人	そ の 他	0 人	
助 産 師	(19 人)	0 人	(19 人)	義肢装具士	0 人	あん摩マッサージ指圧師	5 人	
看 護 師	970 人	13 人	983 人	臨床工学技士	11 人	医療社会事業従事者	0 人	
准 看 護 師	7 人	3 人	10 人	栄 養 士	1 人	その他の技術員	6 人	
歯科衛生士	0 人	0 人	0 人	歯 科 技 工 士	0 人	事 務 職 員	116 人	
管理栄養士	8 人	0 人	8 人	診療放射線技師	55 人	そ の 他 の 職 員	46 人	

看護師の員数は、保健師・助産師の員数を含む。診療放射線技師の員数は、診療エックス線技師の員数を含む。

臨床検査技師の員数は、衛生検査技師の員数を含む。

8 入院患者、外来患者数及び調剤の数

歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合 計
1日当たり平均入院患者数	963 人	0 人	963 人
1日当たり平均外来患者数	2,239 人	0 人	2,239 人
1日当たり平均調剤数	10,608 剤		

高度の医療の提供の実績

1 高度先進医療の承認の有無及び取扱い患者数

高度先進医療の種類（医科）	承認	取扱い患者数
・顔面骨又は頭蓋骨の観血的移動術	無	0 人
・培養細胞による先天性代謝異常診断	無	0 人
・溶血性貧血症の病因解析及び遺伝子解析診断法	無	0 人
・経皮的埋め込み電極を用いた機能的電気刺激療法	無	0 人
・人工括約筋を用いた尿失禁の治療	無	0 人
・人工中耳	無	0 人
・実物大臓器立体モデルによる手術計画	無	0 人
・性腺機能不全の早期診断法	無	0 人
・経皮的レーザー椎間板切除術（内視鏡下を含む）	無	0 人
・造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物 P 糖蛋白の測定	無	0 人
・スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	無	0 人
・血小板膜糖蛋白異常症の病型及び病因診断	無	0 人
・焦点式高エネルギー超音波療法	無	0 人
・オープン MR を用いた腰椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術	無	0 人
・肺腫瘍の CT ガイド下気管支鏡検査	無	0 人
・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	無	0 人
・筋緊張性ジストロフィーの DNA 診断	無	0 人
・SDI 法による抗がん剤感受性試験	無	0 人
・内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有	26 人
・栄養障害型表皮水疱症の DNA 診断	無	0 人
・家族性アミロイドーシスの DNA 診断	無	0 人
・三次元形状解析による顔面の形態的診断	無	0 人
・マス・スペクトロメトリーによる家族性アミロイドーシスの診断	無	0 人
・抗がん剤感受性試験	無	0 人
・子宮頸部前がん病変の HPV-DNA 診断	無	0 人
・不整脈疾患における遺伝子診断	無	0 人
・腹腔鏡下肝切除術	無	0 人
・画像支援ナビゲーション手術	無	0 人
・悪性腫瘍に対する粒子線治療	無	0 人
・エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	無	0 人
・成長障害の DNA 診断	無	0 人
・生体部分肺移植術	無	0 人
・門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術	有	7 人
・乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	無	0 人
・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	無	0 人

高度先進医療の種類（医科）	承認	取扱い患者数
・腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	無	0 人
・声帯内自家側頭筋膜移植術	無	0 人
・骨髄細胞移植による血管新生療法	有	7 人
・ミトコンドリア病のDNA診断	無	0 人
・悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	無	0 人
・鏡視下肩峰下腔徐圧術	無	0 人
・神経変性疾患のDNA診断	無	0 人
・脊髄性筋萎縮症のDNA診断	無	0 人
・難治性眼疾患に対する羊膜移植術	無	0 人
・固形がんに対する重粒子線治療	無	0 人
・脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	無	0 人
・カフェイン併用化学療法	無	0 人
・31 磷-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	無	0 人
・特発性男性不妊症又は性腺機能不全症の遺伝子診断	無	0 人
・胎児尿路・羊水腔シャント術	無	0 人
・遺伝性コプロポルフィン症のDNA診断	無	0 人
・固形腫瘍（神経芽腫）のRNA診断	無	0 人
・硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	無	0 人
・重症BCG副反応症例における遺伝子診断	無	0 人
・自家液体窒素処理骨による骨軟部腫瘍切除後骨欠損の再建	無	0 人
・膝腫瘍に対する腹腔鏡補助下膝切除術	無	0 人
・低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	無	0 人
・悪性脳腫瘍に対する抗がん剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	無	0 人
・高発がん性遺伝性皮膚疾患のDNA診断	無	0 人
・筋過緊張に対する muscle afferent block (MAB) 治療	無	0 人
・Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断	無	0 人
・エキシマレーザー冠動脈形成術	無	0 人
・活性化Tリンパ球移入療法	無	0 人
・抗がん剤感受性試験（CD-DST法）	無	0 人
・胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	無	0 人
・家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	無	0 人
・腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	無	0 人
・膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	無	0 人
・中枢神経白質形成異常症の遺伝子診断	無	0 人
・三次元再構築画像による股関節疾患の診断と治療	無	0 人
・樹状細胞と腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法	無	0 人
・内視鏡下甲状腺がん手術	無	0 人
・骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	無	0 人
・泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	無	0 人

高度先進医療の種類（医科）	承認	取扱い患者数
・HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植	無	0人
・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	無	0人
・頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術（CT透視下法）	無	0人
・胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	無	0人
・活性化血小板の検出	無	0人
・早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	無	0人
・ケラチン病の遺伝子診断	無	0人
・隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	無	0人
・末梢血幹細胞（CD34陽性細胞に限る。）による血管再生治療	無	0人
・末梢血単核球移植による血管再生治療	無	0人
・副甲状腺内活性型ビタミンD（アナログ）直接注入療法	無	0人
・グルタミン受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断	無	0人
・腹腔鏡下広汎子宮全摘出術	無	0人
・一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	無	0人
・自己腫瘍（組織）を用いた活性化自己リンパ球移入療法	無	0人
・自己腫瘍（組織）及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	無	0人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
・高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	無	0人
・自動吻合器を用いた直腸粘膜脱又は内痔核手術（PPH）	無	0人
・画像支援ナビゲーションによる膝靭帯再建手術	無	0人
・凍結保存同種組織を用いた外科治療	無	0人
・強度変調放射線治療	無	0人
・胎児心超音波検査	無	0人
・内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	無	0人
・画像支援ナビゲーションによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術	無	0人
・インプラント義歯	無	0人
・顎顔面補綴	無	0人
・人工中耳	無	0人
・歯周組織再生誘導法	無	0人
・抗がん剤感受性試験	無	0人
・腹腔鏡下肝切除術	無	0人
・生体部分肺移植術	無	0人
・活性化血小板の検出	無	0人
・末梢血幹細胞による血管再生治療	無	0人
・カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	無	0人
・先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	無	0人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
・超音波骨折治療法	無	0 人
・眼底三次元画像解析	無	0 人
・CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテーラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	無	0 人
・非生体ドナーから採取された同種骨・靱帯組織の凍結保存	無	0 人
・X線CT診断装置及び手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	無	0 人
・定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	無	0 人

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	31 人	・モヤモヤ病（ウィリス動脈輪閉塞症）	10 人
・多発性硬化症	24 人	・ウェゲナー肉芽腫症	3 人
・重症筋無力症	44 人	・特発性拡張型（うっ血型）心筋症	40 人
・全身性エリテマトーデス	133 人	・多系統萎縮症	22 人
・スモン	1 人	・表皮水疱症（接合部型及び栄養障害型）	1 人
・再生不良性貧血	34 人	・膿疱性乾癬	1 人
・サルコイドーシス	98 人	・広範脊柱管狭窄症	2 人
・筋萎縮性側索硬化症	17 人	・原発性胆汁性肝硬変	27 人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	74 人	・重症急性膵炎	7 人
・特発性血小板減少性紫斑病	71 人	・特発性大腿骨頭壊死症	29 人
・結節性動脈周囲炎	6 人	・混合性結合組織病	14 人
・潰瘍性大腸炎	87 人	・原発性免疫不全症候群	3 人
・大動脈炎症候群	14 人	・特発性間質性肺炎	23 人
・ビュルガー病	16 人	・網膜色素変性症	8 人
・天疱瘡	18 人	・プリオン病	1 人
・脊髄小脳変性症	24 人	・原発性肺高血圧症	1 人
・クローン病	29 人	・神経線維腫症	2 人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	3 人	・亜急性硬化性全脳炎	0 人
・悪性関節リウマチ	57 人	・バッド・キアリ（Budd-Chiari）症候群	0 人
・パーキンソン病関連疾患	69 人	・特発性慢性肺血栓栓症（肺高血圧型）	2 人
・アミロイドーシス	3 人	・ライソゾーム病（ファブリー[Fabry]病含む）	3 人
・後縦靭帯骨化症	23 人	・副腎白質ジストロフィー	0 人
・ハンチントン病	1 人		

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	1ヶ月に5回程度	
剖検の状況	剖検症例数 88 例	剖検率 11.9 %

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
骨髄幹細胞移植による難治性血管炎への血管再生医療に関する他施設共同研究	宮本 正章	一般・循環器・ 肝臓内科	260 万	(補) 厚生労働省 委
新規脳保護薬による脳虚血後の神経再生の増強効果のメカニズムの解明	片山 泰朗	神経・腎臓内科	210 万	(補) 文部科学省 委
筋萎縮性側索硬化症の最早期病変をもとめて：運動ニューロンにおける蛋白合成系の異常と治療法開発の試み	山崎 峰雄	神経・腎臓内科	50 万	(補) 厚生労働省 委
γ δ T 細胞により誘導される腸管上皮細胞由来 PGE2 による APE 発現制御の解析	二神 生爾	血液・消化器・ 内分泌代謝内科	110 万	(補) 文部科学省 委
肥満における成長ホルモン分泌障害機序の解明	亀谷 純	血液・消化器・ 内分泌代謝内科	170 万	(補) 文部科学省 委
MLL/AF4 遺伝子の癌化能と分子標的薬の基礎実験	檀 和夫	血液・消化器・ 内分泌代謝内科	90 万	(補) 文部科学省 委
CD45 陰性造血細胞 (CD45 ⁻ CD34 ⁻ CD38 ⁻ Lin ⁻ 細胞) の解析	緒方 清行	血液・消化器・ 内分泌代謝内科	100 万	(補) 文部科学省 委
腸上皮化生進展と胃癌発症過程における Cox2 の役割と Cox2 阻害剤の効果	坂本 長逸	血液・消化器・ 内分泌代謝内科	220 万	(補) 文部科学省 委
酸化ストレスに対する生体応答としての動脈硬化初期病変形成脳と治療法の開発	及川 眞一	血液・消化器・ 内分泌代謝内科	130 万	(補) 文部科学省 委
新規ストレス関連ペプチドによる成長ホルモンの分泌調節	田村 秀樹	血液・消化器・ 内分泌代謝内科	150 万	(補) 文部科学省 委
日本人特有の急性肺障害と薬剤性肺障害の素因解明に関する基礎研究	吾妻 安良太	呼吸器内科	110 万	(補) 文部科学省 委

小計 11 件

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
肺の慢性上皮傷害病態における発癌分子機構の解明とその制御	工藤 翔二	呼吸器内科	200 万	(補) 文部科学省 委
造血幹/前駆細胞の肺障害における役割並びに治療法応用への基礎的検討	阿部 信二	呼吸器内科	70 万	(補) 文部科学省 委
難治性疾患に関する有効な治療法選択等のための情報収集体制の構築に関する研究	工藤 翔二	呼吸器内科	2 千万	(補) 厚生労働省 委
特発性肺線維症の予後改善を目指したサイクロスポリン＋ステロイド療法ならびに N アセチルシステイン吸入療法に関する臨床研究	工藤 翔二	呼吸器内科	5 千 2 百万	(補) 厚生労働省 委
びまん性肺疾患調査研究	吾妻 安良太	呼吸器内科	80 万	(補) 厚生労働省 委
3 年間の臨床調査個人票解析に基づくびまん性半歳気管支炎の疫学的研究	工藤 翔二	呼吸器内科	70 万	(補) 東京都 委
高齢糖尿病に対する総合診療体制確立のための総合的研究－無作為化比較研究 (J-EDIT) を中心に－	大庭 建三	老人科	100 万	(補) 厚生労働省 委
統合失調症の進行性増悪過程に関する脳形態および脳機能画像を用いた前方視研究	大久保 善朗	精神神経科	270 万	(補) 文部科学省 委
中高年うつ病における自殺企図の生物学的要因に関する脳画像研究	伊藤 敬雄	精神神経科	80 万	(補) 文部科学省 委
拡散テンソル解析を用いた老年期うつ病の認知症移行予測因子の同定	下田 健吾	精神神経科	140 万	(補) 文部科学省 委
PET・SPECT を用いたうつ病の認知機能及び末梢性ベンゾジアゼピン受容体の研究	舘野 周	精神神経科	70 万	(補) 文部科学省 委

小計 11 件

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
PETを用いた抗うつ薬の脳内ノルエピネフリントランスポーター占有に関する研究	一宮 哲哉	精神神経科	130万	補 委 文部科学省
造血幹細胞の生着のメカニズムの解明	右田 真	小児科	70万	補 委 文部科学省
引きこもりに繋がる小児慢性疲労、不登校の治療・予防に関する臨床的研究	福永 慶隆	小児科	50万	補 委 厚生労働省
小児がん克服者のQOLと予後の把握及びその追跡システムの確立に関する研究	前田 美穂	小児科	100万	補 委 厚生労働省
パルスダイレーザーによるケロイド抑制効果の病態解明	二神 綾子	皮膚科	160万	補 委 文部科学省
麻酔薬・麻酔法が体内遺伝子発現に及ぼす影響	坂本 篤裕	麻酔科	240万	補 委 文部科学省
血液製剤安定確保のための人工酸素運搬体を用いた救急医療への応用に関する研究	坂本 篤裕	麻酔科	130万	補 委 文部科学省
異種造影剤の同時投与による腎機能障害：正常および糖尿病性腎症ラットを用いた検討	林 宏光	放射線科	60万	補 委 文部科学省
静脈内レーザー照射の慢性期作用の解明と下肢静脈瘤に対する日帰り根治療法の確立	保坂 純郎	放射線科	100万	補 委 文部科学省
重症静脈血栓塞栓症に対するハイブリッドIVRシステムの基礎・臨床応用に関する研究	田島 廣之	放射線科	170万	補 委 文部科学省
難治性がんに対する革新的ドラッグデリバリーシステムの開発	村田 智	放射線科	210万	補 委 文部科学省
食道胃静脈瘤破裂の危険因子の検討と低侵襲治療の開発	吉田 寛	消化器・一般・乳腺・移植外科	50万	補 委 内視鏡医学研究振興財団

小計 12 件

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
発がん機序に基づいた胃がんの予防に関する研究	松倉 則夫	消化器・一般・ 乳腺・移植外科	1千万	(補) 厚生労働省 委
肝炎、肝硬変、肝癌における網羅的 microRNA プロファイルと機能的 RNA 探索	田尻 孝	消化器・一般・ 乳腺・移植外科	1千20万	(補) 文部科学省 委
肝組織遺伝子解析からみた脾静脈血行動態の肝線維および再生に及ぼす影響	吉田 寛	消化器・一般・ 乳腺・移植外科	60万	(補) 文部科学省 委
肝切除後門脈圧上昇に対する小腸切除量の検討ー過小グラフト対策法確立を目指して	秋丸 琥甫	消化器・一般・ 乳腺・移植外科	140万	(補) 文部科学省 委
リアルタイム in vivo イメージングシステムを用いた新しい膵癌実験モデル	内田 英二	消化器・一般・ 乳腺・移植外科	60万	(補) 文部科学省 委
RNA 干渉法での癌関連遺伝子群ダブルノックダウンによる胆道癌遺伝子治療	水口 義昭	消化器・一般・ 乳腺・移植外科	190万	(補) 文部科学省 委
虚血心筋における不整脈発生のメカニズム	菅野 重人	内分泌・心臓血管・ 呼吸器外科	70万	(補) 文部科学省 委
リアルタイム PCR と FCM による乳癌リンパ節癌微小転移の自動診断と予後と観察	天神 敏博	内分泌・心臓血管・ 呼吸器外科	90万	(補) 文部科学省 委
左心房容量不可モデルにおいて肺静脈隔離が心房細動の発生と維持に及ぼす影響	新田 隆	内分泌・心臓血管・ 呼吸器外科	240万	(補) 文部科学省 委
光学的マッピングを用いた左心房容量負荷心房細動モデルの電気生理学的検討	大森 裕也	内分泌・心臓血管・ 呼吸器外科	50万	(補) 文部科学省 委
肺線癌の診断および悪性腫瘍度予測のための Acetable-PET の臨床応用研究	小泉 潔	内分泌・心臓血管・ 呼吸器外科	30万	(補) 厚生労働省 委
下垂体腺腫の細胞浸潤に関する分子形態学的研究	寺本 明	脳神経外科	640万	(補) 文部科学省 委

小計 12 件

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
眼の免疫特権機構の解明と角膜移植後拒絶反応の制御	堀 純子	眼科	150 万	(補) 文部科学省 委
未熟児網膜症における遺伝子要因の解析とシグナル伝達系への関与	平岡 美紀	眼科	150 万	(補) 文部科学省 委
前庭性眼振はリスティングの法則に従うか	八木 聡明	耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科	130 万	(補) 文部科学省 委
RS ウィルス感染アレルギーマウスの気道における好酸球脱顆粒機序の解明	滝沢 竜太	耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科	100 万	(補) 文部科学省 委
好酸球性副鼻腔炎やアスピリン喘息を伴う鼻茸における肥満細胞の新たな役割	ルビー パワンカール	耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科	210 万	(補) 文部科学省 委
ヒトにおける下の反射性運動の発現と、その新しい臨床応用に関する基礎的研究	三枝 英人	耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科	130 万	(補) 文部科学省 委
外リンパ蛋白の網羅的ディフアレンシャル解析による治療ターゲット蛋白の同定	池園 哲郎	耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科	150 万	(補) 文部科学省 委
内耳発達過程における Cochlin の発現 -Spatiotemporal な検討-	新藤 晋	耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科	140 万	(補) 文部科学省 委
前庭感覚器障害克服のための人工前庭器開発	八木 聡明	耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科	160 万	(補) 文部科学省 委
内耳プロテオーム解析を応用した外リンパ瘦の新たな診断法の開発・治療指針の作成	池園 哲郎	耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科	1 千 820 万	(補) 厚生労働省 委
リアルモニター飛散数と現状の治療による QOL の関連性の評価研究と花粉症根治治療法の開発	大久保 公裕	耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科	4 千 420 万	(補) 厚生労働省 委

小計 11 件